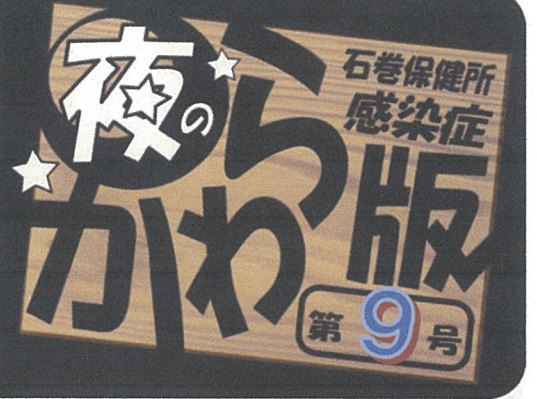
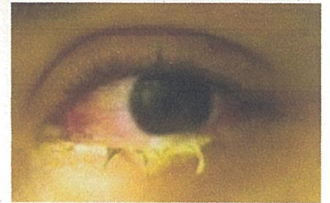


今回のテーマは
『淋菌感染症』
です。



男性に多い感染症です！



淋菌性結膜炎

～どんな病気？～

淋菌感染症(淋病)とは、淋菌という細菌が病原体となる性感染症です。1回の性行為によってうつる率はかなり高く約30%といわれています。淋菌に一度感染しても免疫は得られず再感染します。

～男女別の症状～

男性…尿道の痒み・痛み、膿や少量の出血、排尿時にヒリヒリと痛む

尿が濁るような分泌物や黄色の膿が出る、ペニス全体が腫れ上がる

女性…おりものが増える、緑黄色の濃いおりものが出る、陰部が痒くなる、尿道から膿が出る

*女性の場合、自覚症状が軽い場合が多く中々気づきにくいのが現状です。

陰部の違和感や、膿のようなおりものが出た場合はすぐに病院を受診しましょう。

～感染経路は？～

性行為、オーラルセックスだけではなく、性器からの分泌物が付着したものと接触(指、衣類、器具など)によっても感染する可能性があります。

分泌物がついた手で目をこすると、結膜炎や角膜炎になることもあります。

～治療方法は？～

淋菌の治療には抗生物質が使用されますが、抗生物質に対して耐性ができている淋菌もあるため、内服と注射の両方の治療を行うケースが増えてきています。

内服を途中で止めてしまうと体内に淋菌が残ってしまう場合があるため、処方された期間はしっかり内服しましょう。

☆自分は大丈夫なんて思わないでしっかり予防しよう！
★陰部だけではなく、のどへの感染が増えていきます、
オーラルセックスの時もコンドームを使用しよう！



石巻保健所性感染症予防キャラクター

ミスター・アイ

今回のテーマは

『梅毒』

～感染者が増加中～です。



梅毒トレポネーマに感染することで起こる全身疾患です。皮膚や粘膜の小さな傷から病原菌が侵入し、血液中に入って全身に広がるので、**性行為だけではなく、口に梅毒の病変部分がある場合はキスでも感染します。**

症状のある顕性梅毒は、第1期～第4期の病期に分類されていますが、現在は第3期、第4期はほとんどみられません。

国立感染症研究所 感染症週報 2016年12号によると、2016年1月4日～3月27日までに梅毒と診断して報告された症例数は796例(男性563例、女性233例)になっています。

◆症状は？

*第1期梅毒(感染後約1～6週間)

感染した部位(陰部、口唇部、口腔内)に硬性下疳(痛みのない膿を出すしこり)が生じます。鼠径部(足の付け根)のリンパ節が腫れることもあります。しこりは放置しておくとも2～3週間で消えますが、潰瘍になることもあります。



*第2期梅毒(感染後3か月～3年)

梅毒性バラ疹(ピンク色の円形のあざ)や丘疹性梅毒疹(赤茶色の盛り上がったブツブツ)が腹部を中心に顔や手足にできます。発熱・倦怠感・関節痛などの症状が現れる場合があります。治療しなくても約1か月で自然に消え、その後しばらく無症状が続きますが、菌は体内に居続けます。

*第3期梅毒(感染後3年～10年 現在は希)

感染から3年以上経過するとゴム腫といわれる皮膚や筋肉、骨などにゴムのような腫瘍が現れます。

*第4期梅毒(感染後10年以上 現在は希)

心臓、血管、神経、目などに障害などが現れることありますが、症状が出ないこともあります。

*先天性梅毒(胎児への母子感染)

妊娠している人が感染すると胎盤を通して胎児へ感染しますが、現在は妊婦検診が行われているためほとんどありません。

◆治療方法は？

梅毒の治療はペニシリン系の抗生物質の内服や、症状によっては点滴で治療します。長い時間をかけて症状が進み、症状が重くなると命を脅かす危険もあるため、**早期の発見・治療がとても大切**とされています。

☆コンドームで感染のリスクを下げよう！

★心配になったら検査を受けよう！

保健所なら無料・匿名で検査が受けられます。

(毎月第2・4火曜日午後 検査予約は下記の電話番号へ)



石巻保健所性感染症予防キャラクター

ミスター・アイ

2016年 5月 18日 発行

宮城県石巻保健所疾病対策班 電話：0225-95-1430

今回のテーマは

『正しい予防方法』

です。



感染しないために大切なことは？

性感染症に感染しないためには普段からしっかり**予防することが大切**です。
自分自身と相手を守るためにもしっかり予防しましょう。

予防方法1…**ノーセックス**

一番安全で確実なのは、セックスをしないことです。

予防方法2…**セックスの相手を限定する**

性感染症は自覚症状のない場合も多く、不特定多数とのセックスは感染の可能性が高くなります。

予防方法3…**コンドームを必ず使用する**

コンドームの使用は、一番現実的で確実な感染予防方法ですが、正しい方法で使用していないと感染する可能性があります。

コンドームを正しく使っていますか？

性行為による感染を防ぐため、いざという時も慌てないように確認しておきましょう。

- ♥コンドームは、性行為の**最初から終わりまで**きちんと装着する。
(射精前後に出るカウパー腺液にもHIVが含まれています)
- ♥**口や肛門での行為の時も**コンドームを使用する。
- ♥1度使ったコンドームは使い回しはせずに、口を縛って捨てる。
- ♥コンドームの**使用期限を確認**しておく。
- ♥コンドームを携帯する時は、**傷が付かないようにハードケース(アルミの名刺ケースなど)に入れておく。**



HIVの8割以上は、性行為による感染と言われています。
コンドームの使用は、避妊だけではなくHIVなどの性行為による感染を防ぐ効果があります。
ピルでは感染予防はできないため、性行為の際はパートナーと協力してコンドームを正しく使用する習慣を身につけましょう。

☆**コンドームで感染を予防しよう!**
★**心配になったら検査を受けよう!**
保健所なら無料・匿名で検査が受けられます。
(毎月第2・4火曜日午後 検査予約は下記の電話番号へ)



石巻保健所性感染症予防キャラクター
ミスター・アイ

今回のテーマは

『性器カンジダ』

です。



だれでも感染する可能性があります！

カンジダとはカビの一種であり、もともと体内にいる菌です。性器カンジダは男性よりも女性の発生率が高く、**湿気を帯びた擦れやすい部位の皮膚に多く発症**するため、通気性が悪い服を着用していたり、性器を清潔な状態に保たれていない場合、疲労・ストレスなどで体力や免疫力が落ちている時、ピル・抗生物質の使用、体のバランスが崩れている時に菌が繁殖して症状が出やすくなります。



カンジダ菌画像

引用元
<http://kawasechiro.sakura.ne.jp/topic13.html>

症状は？

【女性の場合】

外陰部と膣に痒みを感じます。人によっては痒みが激しく我慢できないほど辛い場合もあります。

カッターチーズの様なおりものが出たり、おりものの量が増えたり、性器の部分に炎症が起り**痛みを感じる**こともあります。

【男性の場合】

男性の性器は体外に露出した構造になっていて通気性がいいことから、普段から体を清潔に保っていれば性器カンジダ症を発症することはほとんどありませんが、性器にカンジダ菌が付着すると、**亀頭や陰囊にかゆみやただれ、赤い発疹、弱い痛み、白いカスが出る**などの症状が現れます。

カンジダの予防方法

カンジダの予防方法は、**性器を清潔にすることが基本となります**。清潔な状態に保てば、感染することはそれほど多くありません。

デリケートゾーンはムシやすく雑菌も繁殖しやすいため、**清潔な下着やオリモノシートを着用するようにすることを心がける**ことが大切です。

ストレスや免疫低下を防ぐため、バランスのとれた食事、十分な睡眠を取るようにしましょう。

- ☆**コンドームで感染を予防しよう！**
- ★**清潔にすることは感染予防の基本！**
- ☆**気になる症状が出たらすぐに病院を受診しよう！**



石巻保健所性感染症予防キャラクター
ミスター・アイ

2016年 9月 14日 発行

宮城県石巻保健所疾病対策班 電話：0225-95-1430

今回のテーマは

『性器ヘルペス』

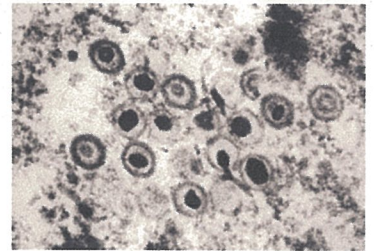
です。



1度感染すると再発を繰り返す特徴があります。

性器ヘルペスは単純ヘルペスウイルスによる感染症です。単純ヘルペスウイルスは口唇や顔などに症状が出る1型と、性器や大腿部などの下半身に症状が出る2型があります。

性行為によって感染し、2~10日の潜伏期間を経て発症します。症状が治まっても、過労やストレス等による免疫力の低下や、皮膚や粘膜に刺激を受けることで再発します。



単純ヘルペスウイルス2型の電子顕微鏡像
引用元：国立感染症研究所
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02_g2/k02_51/k02_51.html

症状

男性…龟头や陰茎の表面にヒリヒリ感やかゆみなどの違和感を伴った水ぶくれができる。それが破れて潰瘍ができると強い痛みがあり、太もものリンパ節の腫れや痛み、発熱を伴う場合も。太ももやお尻、肛門周囲に出ることもある。

女性…外陰部、膣の入口と肛門周囲に水ぶくれや潰瘍ができる。強い痛みを伴い、排尿が困難になったり、太もものリンパ節の腫れや痛みがみられたりする。発熱を伴うこともある。子宮頸管や膀胱まで感染が広がることもある。初感染は**女性の方が重症化しやすい**。

男女ともに、初感染の場合は症状が重く、再発の場合は小さな水ぶくれや潰瘍ができるだけの軽い症状ですむのが一般的です。

予防

症状の有無に関係なく、性器ヘルペスは**皮膚の接触によって相手に感染する可能性があります**。性器ヘルペスの症状がある時にはセックスを避け、症状が出ていない時でもコンドームを使用することで、感染リスクを軽減することができます。

口唇ヘルペスのウイルスは性器にも感染し、性器ヘルペスを発症することがあります。口唇ヘルペスを発症している場合は、オーラルセックスは避けましょう。

- ☆自分だけは大丈夫と思わないで！
- ★正しい予防方法でお互いの身体を守ろう！
- ☆気になる症状が出たらすぐに病院を受診しよう！



石巻保健所性感染症予防キャラクター
ミスター・アイ